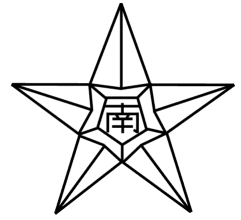


南山だより



東京都港区元麻布3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

夏休みを終えて

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まります。子どもたちはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。たぶん、日焼けをしたりして、少し遅くなっているのではないのでしょうか。きっと色々なことを頑張っているのでしょう。

今年の夏休みには、パリでオリンピックが開催されました。(現在はパラリンピックが開催されています。)たくさんのアスリートが競い合い、様々なドラマが繰り広げられましたが、素晴らしい結果が得られた選手もいれば、望んだ結果が得られなかった選手もいました。これは競技である以上、どんなに努力をしても誰もが最高の結果を得られはしませんので、致し方がないことです。このことは、私たち自身も日常的に実感しているのではないのでしょうか。「あれだけ頑張ったのに・・・」「体調が万全であれば・・・」などなど。

今回のオリンピック・パラリンピックでは、選手たちへSNSなどで寄せられる声に関しても話題となりました。いわゆる選手たちへの誹謗中傷です。自分の期待通り、または期待以上の結果を出した選手へは賛辞を贈る一方で、期待されるパフォーマンスや結果が出せなかった選手へは物凄い批判をする。そうした声を一身に受ける選手の中には耐えきれない人もいないのではないのでしょうか。色々な考えや意見があるのは当然ですが、その表現の仕方についてはSNSの匿名性が影響しているように感じます。

一人一人の選手は大変な努力を重ねて代表に選ばれ、様々な期待を背負って参加しているはずですが、しかし、努力がそのまま報われるとは限りません。そこには色々な要素が関係し、まさに「時の運」ということもあるでしょう。だからこそ、単に順位などだけでなく、一つのことに真摯に打ち込んできた姿勢や困難にも挫けない精神力など、その過程も結果に含めて捉え、敬意を払うべきではないかと思えます。

教育現場でも、SNSが関係するトラブルが問題になって久しいです。SNS上で仲間外れにされる。本人の知らない所で事実ではない話を、さも本当のことのように広められる。また、それを安易に信じてしまい態度を変えてしまう。私たちはもっと、相手の気持ちを考え、どのような影響が生じるのか想像する必要があります。社会の中で人が安心して生活していくためにも、自分の気持ちと同時に相手の気持ちも大切にして、「本当に必要なのか。」「もっと良い方法はないのか。」などを考え、判断できる力をもつ必要があると思えます。私たちは、子供たちにそういう力を身に付けさせる大切さを改めて感じています。

コロナ禍を経て、直接的に人と関わることや集団で何かをする機会が減ったのは事実です。今の子どもたちも、そうした経験ができなかった期間があります。だからこそ、小学生という今の時期に、人と直接関わって学ぶこと、みんなと一緒に何かを創りあげてを体験させて、その中で一人一人が何かを実感として得られることを大切にしていきたいと思えます。

2学期には運動会と展覧会という大きな行事があります。今日からまた、南山小学校でみんなが一緒に勉強したり、遊んだり、様々な活動を通して、子どもたちが成長していけるように努めていきます。保護者、地域の皆さまの変わらぬご理解とご協力を感謝いたします。2学期もよろしくお願いいたします。

箱根夏季学園

5年担任

5年生は、夏休みの8月22日と23日に、箱根に行ってきました。参加者それぞれが役割を担い、初めての宿泊学習に全力で頑張る姿が印象的でした。一泊二日の行程の中で、事前に準備したことを生かして、それぞれのめあてに向かって意欲的に挑戦する姿がたくさんありました。

1日目は天候に恵まれ、十国峠のハイキングを行うことができました。十国峠の自然に触れながら大きなけがもなく、達成感でいっぱいの表情でハイキングを終えました。保護者の方に用意していただいたお弁当もおいしくいただきました。ありがとうございました。



箱根ニコニコ高原学園では、夜にキャンドルファイヤーを行いました。校長先生が火の

神様として登場し、火の神の子の決意を受け止めながら火を分け与えていきました。歌やダンスで盛り上がった後、これからもよりよい関係性を築いていくことを共有しました。振り返りの会ではそれぞれの成果と課題を話し合い、5年生として成長している姿が見られました。

2日目には風穴や氷穴を探検し、富士の樹海の壮大きさを体感することが出来ました。さかな公園では、自然や魚について学習し、SDGsについて考えを深めました。

宿泊学習を通して、子供たちは互いを尊重し合い、これまでに気付かなかったよさに気付くことができました。今回の経験を今後の学校生活に生かしてほしいと期待しています。

保護者の皆様を始め、多くの方のご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

特別支援教室への通級及び学習支援員の配置

(令和6年度3学期開始)の申し込みについて

特別支援コーディネーター

本校では、平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行う場所として、校内に「特別支援教室(ステップルーム)」を開室しております。また、通常の学級における教室の一斉指導で、苦手なところを補うために個別に支援を行う「学習支援員」を配置しているところです。

現在、これらの指導・支援を受けておらず、今後、「特別支援教室」への通級、あるいは「学習支援員」の配置をご希望される保護者の方は、9月5日(木)までに、担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご相談ください。

9月行事予定

2日(月)	始業式 3時間授業	9日(月)	あいさつ運動 ※30日(月)まで
3日(火)	ステップ始 給食始		風呂敷体験(5年) 委員会
	校内自由研究作品展始(~9日)	10日(火)	歩行者シュミレータ(1,3年)
4日(水)	保護者会	18日(水)	クラブ
6日(金)	水泳指導終	20日(金)	手話出前授業(4年)
7日(土)	引き取り訓練		エバリーコンサート(1~3年)
	情報モラル講習会(5年)	30日(月)	前期通知表配布
	PTA イベント(午後)		

9月生活目標

気持ちを込めて挨拶しよう